

第4回沖縄県国家戦略特別区域会議 沖縄県提出資料



平成28年3月24日

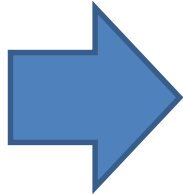


沖 縄 県

(区域計画案) 国家戦略特別区域高度医療提供事業について



豊見城中央病院



世界最高水準の高度医療の提供

- ①細胞シートを活用した再生医療 (6床)
- ②軽度の三角頭蓋形成術 (6床)
- ③中性子線治療 (6床)

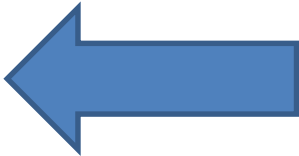
病床規制の特例



外国人観光客等への高度な医療の提供



必要な病床数を
基準病床に加える



ウェルネスツーリズムの推進
医療産業の活性化

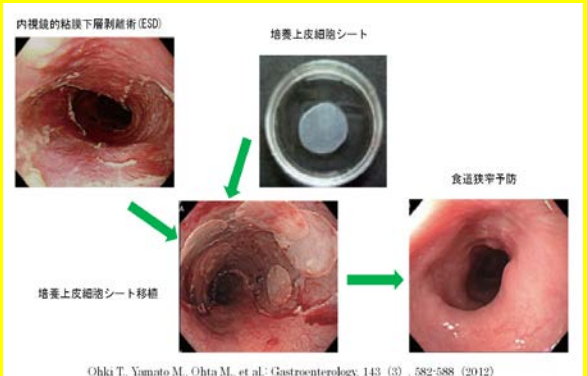


世界水準の観光リゾート地の整備
国際的なイノベーション拠点の形成

国家戦略特別区域高度医療提供事業(豊見城中央病院)

早期食道癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)後の細胞シートを活用した再生医療

早期食道癌を内視鏡により切除した後、口腔内の粘膜の上皮細胞を培養し、作成した細胞シートを切除箇所貼り付ける治療法

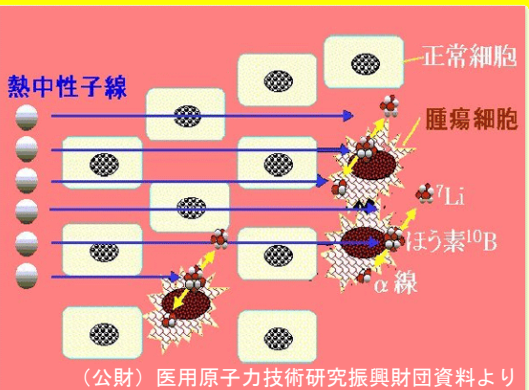


Ohki T, Yamato M, Ohta M, et al. Gastroenterology. 143 (5) : 582-588 (2012)

小児の軽度三角頭蓋に対する頭蓋形成術

前頭骨の縫合は、生後約4ヶ月までに開き、2歳頃には閉じる。その縫合が先天的に閉じてしまうと、頭蓋の拡大が制限され、脳の成長が阻害されるため、言語発達の遅れ、多動、自閉傾向、自傷行為などの症状が現れる。それらを改善するため、小児の早い段階で前頭骨を開く治療法

ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT)



(公財) 医用原子力技術研究振興財団資料より

腫瘍にホウ素が集まった時に、中性子線を照射するとホウ素を取り込まない正常細胞はダメージを受けず、ホウ素を取り込んだ腫瘍細胞が核反応を生じ、発生したアルファ線などで腫瘍細胞を破壊する治療法

※通常の放射線治療(X線)は、正常細胞も破壊する。

(提案)高度な技術を有するスパセラピスト受入について

沖縄県のスパにおける現状と課題

外国人観光客の増加に伴い、スパに対するニーズが高まっているが、外国人観光客に対応可能で高度な技術を有するスパセラピストの確保が課題

提案する規制緩和

アジアの高度な技術を有するスパセラピストを受け入れるための仕組み作り

(現状の規制) 出入国管理及び難民認定法 別表第一の二
入管法上の就労可能な在留資格のうち、「技能」についてスパセラピストはない状況
※スパセラピストの職業要件(国家資格等)はない

期待できる効果

沖縄のスパ産業が高度化することで、沖縄観光のブランド力が向上し、新たな客層の開拓及びリピーターの獲得、客単価の向上に繋がる



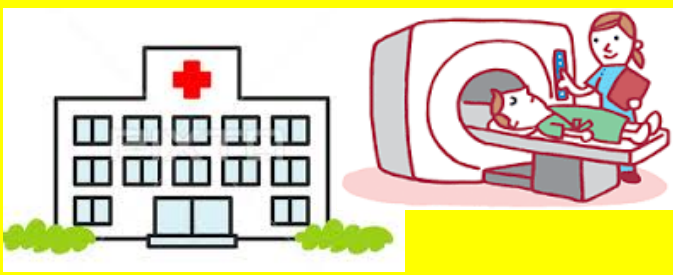
**スパ産業の振興
国際観光拠点の形成**



沖縄県が目指すウェルネスツーリズム

医療サービス

人間ドック、PET検査
リハビリ等、
医療サービスの充実



医療ツーリズム

健康サービス

スパ
エステ
体質改善
食事指導



ヘルスツーリズム

ウェルネス ツーリズム

観光資源



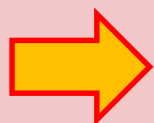
観光施設、自然、文化、歴史、食 etc



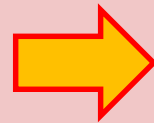
外国人観光客数

※[]内は入域観光客数

(H25年)
55万人
[641万人]



(H26年)
89万人
[706万人]



(H27年)
150万人
[776万人]

出所：沖縄県入域観光客統計

沖縄県の目標(H33年度) **観光収入 1兆円**
観光客数 1000万人／年 内、外国人観光客数 200万人／年

【参考】 国内客一人当たりの県内消費単価(H26年度)

観光客全体

72,613円

旅行中にスパ・エステを体験した観光客

108,379円

※観光客全体の単価より **+35,766円**

出所：沖縄県「観光統計実態調査」